

平成 29 年度 ふるさとものづくり支援事業

市町村名	富山県立山町	
事業名	立山町産ラ・フランスジュース新商品化事業	
企業等概要	企業等の名称	株式会社たてやま
	代表者氏名	代表取締役社長 島 雅啓
	所在地	富山県中新川郡立山町吉峰野開 1 2
	連絡先	076-483-2828
	URL	https://www.yoshimine.or.jp/

平成 30 年 12 月現在

【事業者概要】

平成 24 年 2 月に立山町、富山地方鉄道や北陸銀行を始めとした地元金融機関等、各種団体からの出資を受け「まちづくり会社」として設立された。

立山町の基幹交流施設グリーンパーク吉峰の指定管理業務を軸としながら地域社会に貢献する重要な公的事業を担っている。



グリーンパーク吉峰は、自然の中に生まれた緑のテーマパーク。天然温泉、宿泊施設、バーベキュー広場、キャンプ場などが完備された、花と木々がおりにやすらじいばのプレイゾーンです。

【事業概要】



立山産ラ・フランス

◇背景・経緯

富山県立山町で生産される西洋なし「ラ・フランス」を用いて新たな特産品需要を掘り起こすこととした。

既存商品として地元産のラ・フランスを使用した 200ml 商品が一定の人気を博していたものの、女性やライトユーザーからの「飲み切りが難しい」との声や、「お土産としては持ち運びに難がある」という意見があったため、100ml 商品の開発を決定。

このため、外国人及び観光客等を対象とした試作品の市場調査と販路開拓につながる販売店への市場調査を実施した。事業完了後は調査結果を踏まえた改良・改正を行い、量産化及び広域的な販路開拓を行っていくこととしている。



ラ・フランスの収穫の様子

◇開発概要

立山町で生産されている西洋なし「ラ・フランス」を加工、利用したストレートジュース(立山ブランド認定)の商品化に向け試作品の市場調査を実施。

大学連携事業(千葉工業大学)で提案を受けたデザイン(ラベル、ギフトボックス)を採用した軽量小型瓶商品(100ml)の試作品を製造するとともに、PRチラシを作成。

【成果】

◇地域性・特徴

地元産のラ・フランスを使用し、芳醇な香りで甘みと酸味のバランスが良く、深いコクのある商品が完成。この 100ml 商品について、①観光客向けアルペンルート 2 カ所及び富山空港での試飲会、②ホテル・販売店バイヤー調査、③飲食店等の食材・メニュー調査を通じ、今後の販路開拓、量産化に向けた課題等を抽出した。

＜市場調査実施の様子＞



11月22日 室堂駅



11月23日 黒部ダム駅



12月4日 富山空港

千葉工業大学創造工学部デザイン科学科 赤澤智津子教授と研究員の協力により、新商品のデザインを採用した軽量小瓶型商品開発、売り場ディスプレイ開発等を実施した。



スクリーンバナースタンド



100ml 完成品



6本入箱完成品

◇商品化・販売先

市場調査の結果、従来からある類似商品と比較をしてユーザーから一定の評価を得られたものの、今後の販路拡大、量産化に向けた課題として①製造コスト（県外への搾汁委託費、瓶製造コスト）、②原材料の安定調達、③販売価格等の点で改善余地があることが判明。

平成30年度は2度にわたる台風の影響でラ・フランス収穫（10月）前に約7割が落果したため、ジュース用に原料がほとんど調達できず、新商品（100ml）については製造・販売に至らなかった。

【今後の展望】

平成30年度中に量産化に向けて立山町内の旧中学校の体育館内を改修し、これまで町内になかった搾汁加工施設を整備する予定。施設整備や機械設備導入については、地方創生拠点整備交付金（内閣府）等を活用し、立山町で実施予定。

今後は今回の市場調査により得られた改善点を踏まえ、農産物の生産支援や営農指導のノウハウを有し、農産物の販路を確立しているJAアルプスの協力を得ながら事業を進めていく予定。



搾汁加工施設予定地の旧中学体育館